

## ■生理検査科

○ 前期（4月～9月）の検査実施件数

	4		5		6		7		8		9		合計	
	外	入	外	入	外	入	外	入	外	入	外	入	外	入
心電図	230	90	119	89	132	107	219	80	147	74	151	85	998	525
負荷心電図 マスター	0	1	8	2	4	1	6	0	3	3	3	4	24	11
トレッドミル	5	4	7	4	7	3	3	6	6	1	2	1	30	19
ホルター心電図	16	10	11	13	7	14	10	10	11	6	8	5	63	58
心エコー	35	42	35	39	31	42	40	39	36	36	37	44	214	242
腹部エコー	30	45	30	33	27	44	33	39	24	30	26	24	170	215
眼底カメラ	5	4	4	4	6	1	3	1	17	2	11	4	46	16
肺機能 ルーチン	27	10	27	13	30	15	26	9	26	5	22	14	158	66
残気量	19	7	21	10	22	12	22	7	19	5	15	10	118	51
拡散能	21	9	19	11	21	14	18	7	19	4	16	9	114	54
改善率	0	1	2	1	4	1	4	1	3	0	2	0	15	4
肺機能TOTAL	26	11	25	15	30	16	26	10	24	7	22	14	153	73
穿刺		1		0		1		0		1		1		4
心臓カテーテル		1		4		9		3		5		3		25
骨密度測定	0	1	2	1	3	6	8	2	5	1	1	1	19	12
合計	388	226	285	224	294	270	392	204	316	173	294	205	1969	1302
院外ホルター解析	28		32		31		28		19		26		164	

これらの検査の他、睡眠時無呼吸症候群（SAS）の検査である終夜睡眠ポリグラフィ（PSG）時のセンサー装着にも携わっており、4～9月の間に48件行っています。

○ これまでに当科のスタッフが参加した講習会・研修会

- ・ 4月 第1回わかばセミナー 「初心者のための心電図―見逃してはならない心電図」
- ・ 5月 第96回札幌臨床生理談話会 「心エコー ―僧房弁疾患 その2―」
- ・ 6月 第5回臨床検査フォーラム 「これからの病院運営における第三者評価の必要性  
―その中での検査室の役割」
- ・ 7月 ステップアップエコーセミナー 「頸動脈エコー評価のポイントと報告書の書き方」  
第126回臨床検査講座 「不整脈判読ステップアップレクチャー  
―診断から治療まで― 3回シリーズそのⅠ」
- ・ 8月 北海道超音波検査研究会 「血管エコー徹底攻略」
- ・ 9月 第128回臨床検査講座 「不整脈判読ステップアップレクチャー  
―診断から治療まで― 3回シリーズそのⅡ」

月1～2回の割合で、臨床検査技師会主催のものを中心に、各自に関わりのある検査・これから学ばなくてはならない事に関する講習会・研修会に参加しています。やはり、より知識や経験が要求されるエコー検査や心電図に関するものに参加する事が多いです。

○ これからの展望

今年度・前期は病院の新体制発足に伴い、生理検査科も新しいスタッフの加入・予約システムの導入など、変化の激しいものとなりました。特に初めの何ヶ月かはまだ業務体制が整っていないのに加えて、南一条―南三条間でのスタッフ配置の関係で各エコー検査を行える者が減少したため、新たに学びながら検査を行うなど慌しい状況がしばらく続きました。現在は、予約システムが稼動した事により余裕を持った検査時間の組み方も可能となり、ひとつひとつの検査を正確に、かつ迅速に行うよう努めております。

数々の検査を4名のスタッフで行っているため、長期もしくは地方の研修会・学会になかなか参加しづらい面

もありますが、これからは機会があれば積極的にそれらに参加してみたいと思います。また、短期の研修会も引き続き受講を心がけて、慢性疾患の患者さん中心となった事でより専門的な知識が必要となり、複雑な所見に的確な判断を要求される事が多くなるであろう各検査（特にエコー）に対し、十分な情報を提供出来るよう、新しい技術や知識の習得に努めていきたいと思っています。